

## 規制料金の補正申請について

2023年5月16日  
北陸電力株式会社

当社は、規制料金の改定について、物価問題に関する関係閣僚会議において査定方針が了承されたことから、本日、補正申請を行いましたので、お知らせいたします。

当社は、2022年11月30日に経済産業大臣に規制料金の改定に関する認可申請を行い、国の審査を受けてまいりました。

2023年4月27日の第433回電力・ガス取引監視等委員会において、査定方針案がとりまとめられ、本日開催された物価問題に関する関係閣僚会議において同方針が了承されました。それを受け、当社は、本日、料金改定の実施日を6月1日として、補正申請を行いました。なお、査定方針を反映した結果、現行料金からの改定率は39.70%となります。（概要は別紙参照）

また、認可後の規制料金の詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

お客さまにご負担をおかけすることになり、大変心苦しい限りではございますが、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

別紙1：規制料金の補正申請の概要

別紙2：規制料金の電気料金単価表（補正申請）

## 規制料金の補正申請の概要

2023年5月16日  
北陸電力株式会社

©2023 Hokuriku Electric Power Company, All Rights Reserved.

## 1. 補正原価の概要（総原価）

1

- 査定方針に基づき、補正原価を算定した結果、総原価は5,497億円となり、申請原価対比では239億円減少しました。

## ■ 総原価の内訳

(億円)

科目	補正原価 A	申請原価 B	差引 A-B	主な査定内容
人件費	235	241	▲7	・従業員1人当たりの年間給与水準の見直し（641万円→624万円）
燃料費	3,658	3,992	▲334	・燃料価格・卸電力取引市場価格の見直しに伴う火力発電量の減少 ・調達単価について、他社トップランナー価格の反映
他社購入電力料	2,007	2,038	▲31	・燃料価格・卸電力取引市場価格の見直しに伴う購入額の減少
修繕費	408	415	▲7	・効率化係数の適用による更なる効率化深掘り
減価償却費	320	329	▲9	・設備投資額から非化石証書の販売収入相当を控除
事業報酬	267	255	+12	・事業報酬の算定諸元（送配電事業資産）の最新値置換による増加
公租公課	179	200	▲21	・法人税等の算定諸元である一株当たりの配当金額を、織込みの50円/株から、30円/株（みなし小売事業者8社の直近10年平均値）に見直し
原子力バックエンド費用	59	57	+1	・原子力発電施設解体費の総見積額の最新値置換による増加
その他経費	470	514	▲44	・料金改定を行う状況下における費用の優先度等を踏まえた査定 ・効率化係数の適用による更なる効率化深掘り ・燃料価格・卸電力取引市場価格の見直しに伴う廃棄物処理費用等の減少
控除収益 (他社販売電力料 他)	▲2,104	▲2,305	+200	・相対卸販売単価をスポット市場単価相当へ見直し（引き上げ）による増加 ・燃料価格・卸電力取引市場価格の見直しに伴う収入額の減少
総原価計(非NW)	5,497	5,737	▲239	

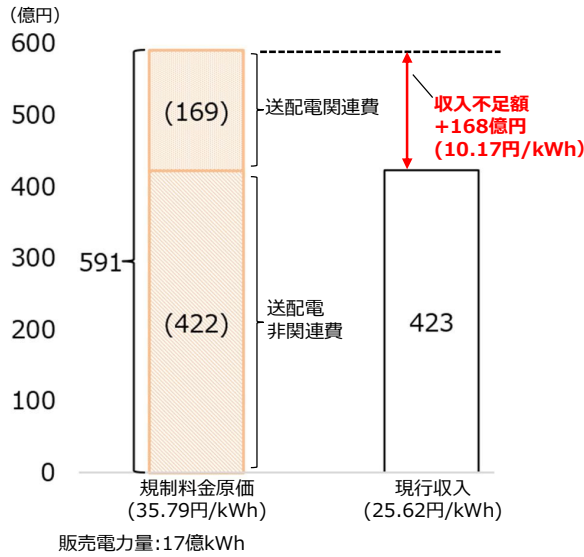
## &lt;レートメイクについて&gt;

- 査定方針に基づき、従量電灯の3段階料金について、第1段階料金の値上げ幅を抑制すること等はせず、3段階一律に電力量料金単価を上乗せする。
- また、低圧電力等における季節別料金の見直し（夏季料金・その他季料金を同一の料金単価に見直し）は行わない。

# 1. 補正原価の概要（規制料金原価・改定幅）

- 規制料金の平均改定幅は、10.17円/kWh（39.70%）となり、申請原価対比では、▲0.95円/kWh（▲3.71%）低下しました。

## ■ 規制料金原価と現行収入(2023-2025年度平均)\*



## ■ 規制料金原価・平均改定幅

	規制料金原価*	改定単価	改定率
①補正原価	591億円	+10.17円/kWh	+39.70%
②申請原価	607億円	+11.12円/kWh	+43.40%
③差引 (③=①-②)	▲16億円	▲0.95円/kWh	▲3.71%

\*レベニューキャップ制度の導入に伴う託送料金の見直し相当分(2023年4月1日適用)を含む

# 2. 規制料金の主なご契約メニューの改定影響（月額）

- 査定方針を反映した規制料金における主なご契約メニューごとの改定影響額は以下のとおりです。
- 補正後の改定影響額は、申請原価料金と比較した場合、減少しております。

	1か月の ご使用量	現行料金	補正申請料金	改定額 〔改定率〕	【参考】 申請原価料金 における改定額 〔改定率〕
従量電灯B 30アンペア	230kWh	6,200円	8,748円	+2,548円 〔+41%〕	+2,696円 〔+43%〕
従量電灯C 10キロボルト アンペア	710kWh	21,153円	28,904円	+7,751円 〔+37%〕	+9,361円 〔+44%〕
低圧電力 8キロワット (力率90%)	480kWh	16,477円	22,651円	+6,174円 〔+37%〕	+6,625円 〔+40%〕

- 現行料金、補正申請料金ともに「消費税等相当額」および「託送料金の見直し相当分(2023年4月1日適用)」を含みます。また、再生可能エネルギー発電促進賦課金は1.40円/kWhで算定しております。
- 現行料金には、2022年11月～2023年1月の平均燃料価格による燃料費調整額を含みます。
- 従量電灯の現行料金には初回振替割引額を、低圧電力の現行料金には力率割引額を含みます。また、低圧電力の電力量料金は「夏季」を30%、「その他季」を70%として算定しております。
- 現行料金、補正申請料金ともに国の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」による影響額は含みません。
- 上記はモデルケースに基づき算定した目安の金額であり、実際のご負担額は、ご使用状況や燃料費調整額等により変動する場合がございます。

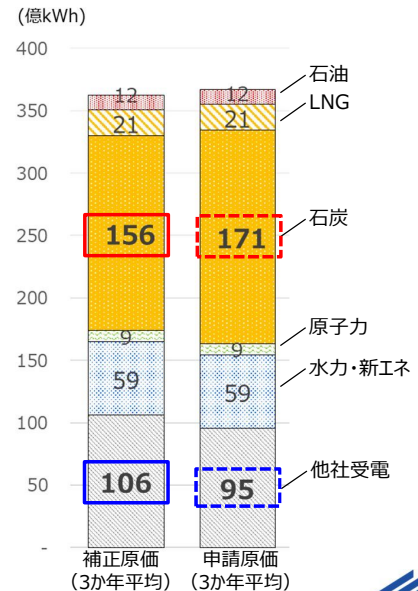
- 査定方針に基づき、燃料価格の採録期間を2022年11月～2023年1月の3か月として、補正原価を算定しております。
- 発電電力量については、燃料価格および卸電力取引市場価格の見直しに伴い、石炭火力発電量が減少し、他社受電量（卸電力取引所）が増加しました。

■ 前提諸元

	補正原価 A	申請原価 B	差引 A - B
販売電力量 (再掲)規制部門 (億kWh)	260.3 (16.5)	260.3 (16.5)	-
通関統計価格の採録期間	2022/11月～ 2023/1月	2022/7月～ 2022/9月	(採録期間見直し)
為替 (円/\$)	138.77	137.06	+1.71
全日本原油 CIF (\$/b)	94.60	113.06	▲18.46
全日本石炭 CIF (\$/t)	383.29	378.49	+4.80
全日本LNG CIF (\$/t)	954.88	1,041.90	▲87.02
原子力利用率 (自社) (%)	6	6	-
事業報酬率 (%)	2.79	2.80	▲0.01

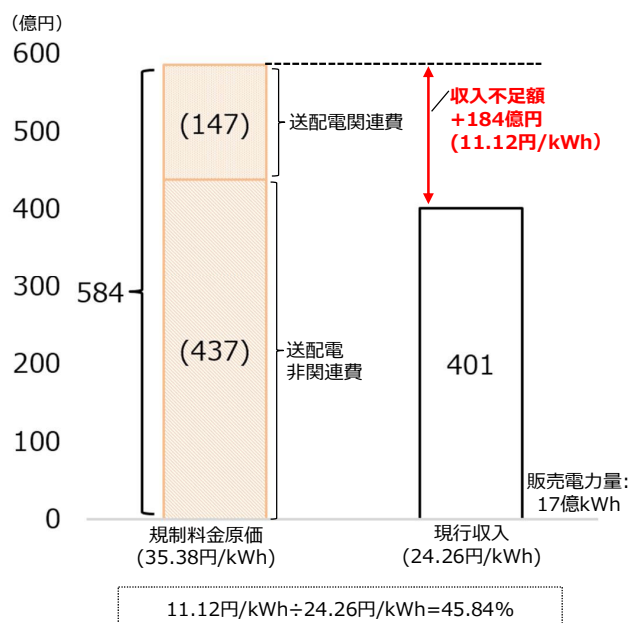
※ 志賀原子力発電所2号機は、2026年1月から発電電力量を想定しております。  
 なお、志賀原子力発電所1号機は、原価算定期間中の発電電力量は想定しておりません。  
 ※ 事業報酬率については、「みなし小売電気事業者特定小売供給約款料金算定規則」や  
 査定方針等に基づき算定しております。

■ 発電電力量の比較 (送電端ベース)

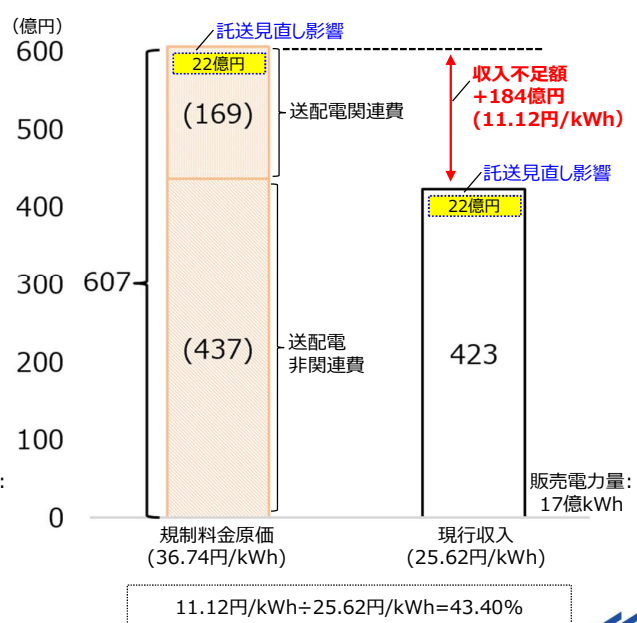


- 2023年4月1日から適用のレベニューキャップ制度導入に伴う託送料金の見直し相当分（22億円）を反映した当初申請原価の改定率は43.40%となります。

■ 当初申請原価 (託送見直し反映前) : 45.84%



■ 当初申請原価 (託送見直し反映後) : 43.40%



以上

**規制料金の電気料金単価表**  
(補正申請)

別紙 2

**○定額電灯**

料金の区分		単 位	料金単価 (円)
	需要家料金	1 契約	59.40
	電灯料金		
	10Wまで	1 灯	106.20
	10Wをこえ20Wまで	〃	192.59
	20Wをこえ40Wまで	〃	365.38
	40Wをこえ60Wまで	〃	538.17
	60Wをこえ100Wまで	〃	883.75
	100Wをこえる100Wまでごとに	〃	883.75
	小型機器料金		
	50VAまで	1 機器	309.16
	50VAをこえ100VAまで	〃	567.71
	100VAをこえる100VAまでごとに	〃	567.71

**○従量電灯**

料金の区分		単 位	料金単価 (円)
A	最低料金 (最初の 8 kWhまで)	1 契約	315.47
	電力量料金 (8 kWhをこえる)	1 kWh	30.83
B	基本料金		
	10アンペア	1 契約	302.50
	15アンペア	〃	453.75
	20アンペア	〃	605.00
	30アンペア	〃	907.50
	40アンペア	〃	1,210.00
	50アンペア	〃	1,512.50
	60アンペア	〃	1,815.00
	電力量料金		
	最初の120kWhまで	1 kWh	30.83
120kWhをこえ300kWhまで	〃	34.72	
300kWhをこえる	〃	36.43	
	最低月額料金	1 契約	302.50
C	基本料金	1 kVA	302.50
	電力量料金		
	最初の120kWhまで	1 kWh	30.83
	120kWhをこえ300kWhまで	〃	34.72
	300kWhをこえる	〃	36.43

### ○臨時電灯

料金の区分		単 位	料金単価 (円)
A	50VAまで	1 日	10.95
	50VAをこえ100VAまで	〃	21.91
	100VAをこえ500VAまでの100VAまでごとに	〃	21.91
	500VAをこえ1kVAまで	〃	219.04
	1kVAをこえ3kVAまでの1kVAまでごとに	〃	219.04
B	基本料金 40, 50, 60A	10A	330.55
	電力量料金	1 kWh	40.21
C	基本料金	1 kVA	330.55
	電力量料金	1 kWh	40.21

### ○公衆街路灯

料金の区分		単 位	料金単価 (円)
A	需要家料金	1 契約	53.90
	電灯料金		
	10Wまで	1 灯	99.22
	10Wをこえ20Wまで	〃	180.85
	20Wをこえ40Wまで	〃	344.10
	40Wをこえ60Wまで	〃	507.34
	60Wをこえ100Wまで	〃	833.84
	100Wをこえる100Wまでごとに	〃	833.84
	小型機器料金		
	50VAまで	1 機器	291.68
50VAをこえ100VAまで	〃	537.15	
100VAをこえる100VAまでごとに	〃	537.15	
B	基本料金	1 kVA	280.50
	電力量料金	1 kWh	28.64
	最低月額料金	1 契約	280.50

### ○低圧電力

料金の区分		単 位	料金単価 (円)
基本料金		1 kW	1,226.50
電力量料金			
夏季料金		1 kWh	26.09
その他季料金		〃	25.03

### ○臨時電力

料金の区分	単 位	料金単価 (円)
定額制供給 1日につき	1 kW	256.43
従量制供給 基本料金		低圧電力の基本料金の20%増し
電力量料金 夏季料金	1 kWh	31.57
その他季料金	//	30.30

### ○農事用電力A (かんがい排水需要)

料金の区分	単 位	料金単価 (円)
基本料金	1 kW	577.50
電力量料金 夏季料金	1 kWh	20.44
その他季料金	//	19.89

### ○農事用電力B (育苗・栽培需要)

料金の区分	単 位	料金単価 (円)
定額制供給 毎年最初の30日まで	1 kW	9,177.84
30日をこえる1日につき	//	305.93
従量制供給 基本料金		低圧電力の基本料金の10%増し
電力量料金 夏季料金	1 kWh	27.25
その他季料金	//	26.09

(注)

○料金単価

上記の料金単価はいずれも消費税等相当額を含み、燃料費調整単価を含みません。

○季節区分

夏 季：毎年7月1日から9月30日までの期間をいいます。

その他季：毎年10月1日から翌年の6月30日までの期間をいいます。